

# 最上峡の歴史・文化フォーラム

～ 日本遺産・出羽三山“生まれかわりの旅”～

「最上川・陸羽西線活性化委員会」は、戸沢村と庄内町を流れる最上川と並行して走る国道 47 号線、そして陸羽西線の活性化を考え、2015 年夏に戸沢村と庄内町の有志が境界の壁や肩書を超え、ボランティア精神で活動を開始しました。昨年、今年 10 月には「最上川・芭蕉しろとハイク(俳句)国際選手権」を開催、また、最上川沿線の景観づくりの一環として、サクラやモミジ、ヤマユリやヒガンバナを植栽して賑わいを作り始めました。こうした活動の報告と、最上峡の歴史・文化を考えるフォーラムを開催いたします。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

【開催日時】 平成 29 年 11 月 18 日(土) 13:30～16:30(予定)

【開催場所】 庄内町 清川公民館  
(住所: 庄内町清川字花崎 1-2 TEL: 0234-57-2211)

【参加費用】 無 料

【募集人員】 50 名 (定員になり次第、締め切ります)

裏面へ

## 基調講演：『松尾芭蕉と最上川』 梅津保一氏

【梅津保一氏プロフィール】

1941 年山形県尾花沢市生まれ。

山形大学教育学部卒業後、宮内高校・新庄南高校教師となり、2002 年真室川高校校長を定年退職。

山形大学非常勤講師、尾花沢市歴史文化専門員、山形県米沢女子短期大学非常勤講師、山形史学研究会副会長、県地域史研究協議会常任理事、NPO 法人芭蕉翁おくのほそ道ネットワーク理事・おくのほそ道大学学長、東北観光推進機構「おくのほそ道研究会」座長を務める。

主 催： 最上川・陸羽西線活性化委員会

企画協力： NPO 法人元気・まちネット(東京)

協 賛： 戸沢村観光物産協会、庄内町観光協会、清河八郎顕彰会

後 援： やまがた社会貢献基金(山形県)



やまがた社会貢献基金  
Yamagata Social Contribution Fund

## 【スケジュール】

13:00～13:30 : 受 付

13:30～13:40 : 開会挨拶 吉宮 茂 (最上川・陸羽西線活性化委員会 幹事)

13:40～14:00 : 活動報告 高橋 茂 (最上川・陸羽西線活性化委員会 会長)

14:00～15:15 : 基調講演 梅津 保一氏 『松尾芭蕉と最上川』

15:15～16:30 : パネルディスカッション

(案内役: 矢口正武/元気・まちネット代表)

阿部 金彦氏 (庄内町商工観光課専門員)

斎藤 幾久氏 (庄内町観光協会観光専門員)

佐野 千晶氏 (元気・まちネット理事)

16:30 フォーラム終了



## 【お問い合わせ・申し込み先】

氏名・住所・連絡先をご記入の上、  
電話、またはFAXでお申し込みください。

### 庄内町観光協会

〒999-7781 山形県庄内町余目字沢田 108-1

電 話:0234-42-2922

F A X:0234-43-6422



## 最上峡の歴史・文化フォーラム 参加申込書

氏 名	
連絡先	
住 所	〒

FAX:0234-43-6422 まで